

I 全学教育科目

経営学科においては、卒業するために全学教育科目から36単位以上修得する必要があります。
国際経営学科においては、卒業するために全学教育科目から48単位以上修得する必要があります。
「長崎県立大学全学教育履修規程」をよく確認し、併せて次の事項に留意してください。

(1) 必修科目

「教養セミナー」などの必修科目の単位は、卒業するために必ず修得しなければならないので、優先して履修登録を行い修得するようにしてください。全学教育科目における、各学科の必修科目は次に示すとおりです。

区分	経営学科	国際経営学科
データリテラシー	統計学 データサイエンス入門 情報処理演習 I	データサイエンス入門 情報処理演習 I
コミュニケーション リテラシー	教養セミナー	
長崎リテラシー	長崎のしに学ぶ	
外国語	『英語』または『中国語』の いずれかを選択し、必修科目 として8科目8単位修得※	『英語』を必修科目として 19科目20単位修得

※経営学科の外国人留学生には適用しません。留学生科目を必修科目として、8科目8単位を修得してください。

(2) 選択必修科目

各科目区分で決められている、最低修得単位数以上修得してください。

(3) 選択科目

選択科目として経営学科の学生は8単位以上、国際経営学科の学生は10単位以上を修得してください。
選択科目とは、上記必修科目及び選択必修科目として修得したものを除く科目をいいます。

(4) ライフスポーツの履修について

「ライフスポーツ」は毎週1コマ15週をもって1単位とします。なお、「ライフスポーツ」は2単位まで(2単位を超える単位は卒業要件には含まない)履修することができます。

① 履修方法

各期(第1学期・第3学期)の第1週に履修する授業を決定します。時間割上開設されているライフスポーツから、自分の希望する時間を選択し、履修してください。人数調整を行った上で履修時間割を決定します。第1週の授業選択に欠席した学生については、ライフスポーツを履修できない場合がありますので、履修を希望する学生は必ず運動ができる服装で出席してください。

また、人数調整のため抽選となることがあります。抽選にもれた場合は履修登録の訂正手続きが必要です。学生支援課に申し出てください。

② 内容

ライフスポーツは、生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる機会の創出をねらいとして1つ

の授業の中で複数種目を体験します。

③ 選択の方法

原則として、同一学期に2クラスを同時に履修することはできません。

(5) 英語科目

経営学科「英語実践演習Ⅶ～Ⅸ」は国際経営学科の英語科目を履修していただきます。「英語実践演習Ⅸ」には修得要件(TOEIC 730点)がありますので履修の際に注意してください。

【国際経営学科のみ】

(6) 英語科目

国際経営学科の英語科目(必修科目)には次の履修要件、修得要件がありますので注意してください。

科目名	配当年次	履修要件	修得要件
英語実践演習Ⅵ	1年第1・2学期	—	TOEIC600点
海外語学研修(英語)	1年夏季集中	TOEIC600点	—
英語実践演習Ⅸ	2年第3・4学期	—	TOEIC730点

※国際経営学科では2年次から3年次の進級要件として「英語実践演習Ⅵ」、卒業要件として「海外語学研修(英語)」「英語実践演習Ⅸ」が必修となっています。いずれもTOEICスコアが修得要件の科目となっているため、TOEICの学修は計画的に行ってください。

Ⅱ 専門教育科目

経営学科においては、卒業するために専門教育科目から92単位以上修得する必要があります。また、国際経営学科においては、卒業するために専門教育科目から80単位以上修得する必要があります。「長崎県立大学経営学部履修規程」をよく確認し、併せて次の事項に留意してください。

【経営学科】

専門教育科目は、『学部共通専門科目』、『基幹科目』、『発展科目』及び『ゼミナール』で構成しており、必修科目を48単位、選択必修科目を18単位以上、選択科目を26単位以上修得する必要があります。

(1)『学部共通専門科目』、『基幹科目』及び『ゼミナール』は、全科目必修です。

(2)『発展科目』の詳細は次のとおりです。

- ・『経営学分野』から6単位以上、『商学分野』『会計学分野』の2分野から各4単位以上、『経済関連分野』から2単位以上
 - ・『実践科目』のうち10単位必修、及び「新聞で学ぶ経済Ⅲ」「簿記演習」「ファイナンシャルプランニング演習」「リテールマーケティング演習」のいずれか2単位必修
- なお、『実践科目』のうち次の科目には検定試験等の修得要件がありますので注意してください。

科目名	配当年次	修得要件
新聞で学ぶ経済Ⅱ	2年第1・2学期	日経TEST300点
新聞で学ぶ経済Ⅲ	3年第1学期	日経TEST430点
簿記演習	1年第1・2学期	日商簿記検定2級
ファイナンシャルプランニング演習	1年第3・4学期	ファイナンシャル・プランニング技能検定2級
リテールマーケティング演習	1年第3・4学期	リテールマーケティング(販売士)検定2級

※経営学科では2年次から3年次の進級要件として「新聞で学ぶ経済Ⅱ」が必修、卒業要件として「新聞で学ぶ経済Ⅲ」「簿記演習」「ファイナンシャルプランニング演習」「リテールマーケティング演習」が選択必修となっています。いずれも検定試験合格等が修得要件の科目となっているため、検定試験等の修得に向け計画的に学修を行ってください。

- (3)『選択科目』として学科専門科目の中から26単位以上を修得する必要があります。なお、国際経営学科の『学科専門科目』の『基幹科目』及び『発展科目』（『国際経営関連分野』『経営・経済関連分野』）より8単位を上限として含めることができます。

【国際経営学科】

専門教育科目は、『学部共通専門科目』、『基幹科目』、『発展科目』及び『ゼミナール』で構成しており、必修科目を58単位、選択必修科目を8単位以上、選択科目の単位を14単位以上修得する必要があります。

- (1)『学部共通専門科目』、『基幹科目』及び『ゼミナール』は、全科目必修です。

- (2)『発展科目』の詳細は次のとおりです。

- ・『国際経営関連分野』から6単位以上
- ・『経営・経済関連分野』から2単位以上
- ・『実践科目』のうち20単位必修

なお、『実践科目』のうち次の科目には検定試験等の要件がありますので注意してください。

科目名	配当年次	履修要件	修得要件
新聞で学ぶ経済Ⅱ	2年第1・2学期	—	日経TEST300点
海外ビジネス研修	3年夏季集中	TOEIC730点	—

※国際経営学科では、2年次から3年次の進級要件として「新聞で学ぶ経済Ⅱ」、卒業要件として「海外ビジネス研修」が必修となっています。検定試験合格等が履修要件もしくは修得要件の科目となっているため、検定試験等の修得に向け計画的に学修を行ってください。

- (3)『選択科目』として学科専門科目の中から14単位以上を修得する必要があります。なお、経営学科の『学科専門科目』の『基幹科目』及び『発展科目』（『経営学分野』『商学分野』『会計学分野』『経済関連分野』）より8単位を上限として含めることができます。
- (4)国際経営学科1年生の学生には、「オフィスアワー」の時間割が設定されています。「オフィスアワー」は必須です。履修登録時に注意してください。

Ⅲ 共通事項

修得要件がある科目については、定期試験最終日までに、資格の証明書等の写しを提出してください。提出しない場合は、成績が「保留」となります。

（別途、提出期限を設定している場合がありますので、随時掲示板等を確認してください。）

なお、学内で申込を実施している資格試験等に申し込んだ場合、結果は大学で把握ができますので、証明書等提出の必要はありません。